

エコアクション21 環境活動レポート

活動期間 平成30年11月1日～令和元年10月31日



発行日 令和2年1月31日



株式会社 松井測量設計事務所

目 次

1.	組織の概要	P.1
2.	対象範囲	P.1
3.	実施体制	P.2
4.	環境経営方針	P.3
5.	環境経営目標中長期削減目標率	P.4
6.	環境経営目標計画	P.4
7.	環境経営目標実績	P.5
8.	環境経営活動計画の実施評価及び次年度取組計画	P.6～P.8
9.	環境関連法規等遵守状況の確認	P.9
10.	代表者による全体の評価.見直しの結果	P.10

組織の概要

作成日:平成30年11月1日

- 1、事業所名及び代表者 株式会社 松井測量設計事務所
代表取締役 松井 藤雄
- 2、事業活動の内容 登録業務 測量業 (8)-14004号
建設コンサルタント 建01-4203号
補償コンサルタント 補31-1567号
- 3、事業の規模 資本金 1,000万円
法人設立 昭和52年4月28日
- 4、事業年度 11月1日～翌年10月31日

活動規模	単位	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	
売上高	百万円	272	259	266	296		
従業員	人	35	33	33	33		
床面積	m ²	414	414	414	414		
社用車	台	11	10	11	11		

5、社会貢献活動・環境活動

- ・ 男女共同参画社会宣言事業所
- ・ リバーフレンドシップ活動(河川敷他清掃活動)
- ・ 交通安全県民運動街頭指導への参加
- ・ ベルマーク、ペットボトルのキャップの回収(社会福祉協議会へ)

6、環境管理責任者氏名及び担当者

環境管理責任者 中邨 和富
担当者 高木ますみ

7、連絡先

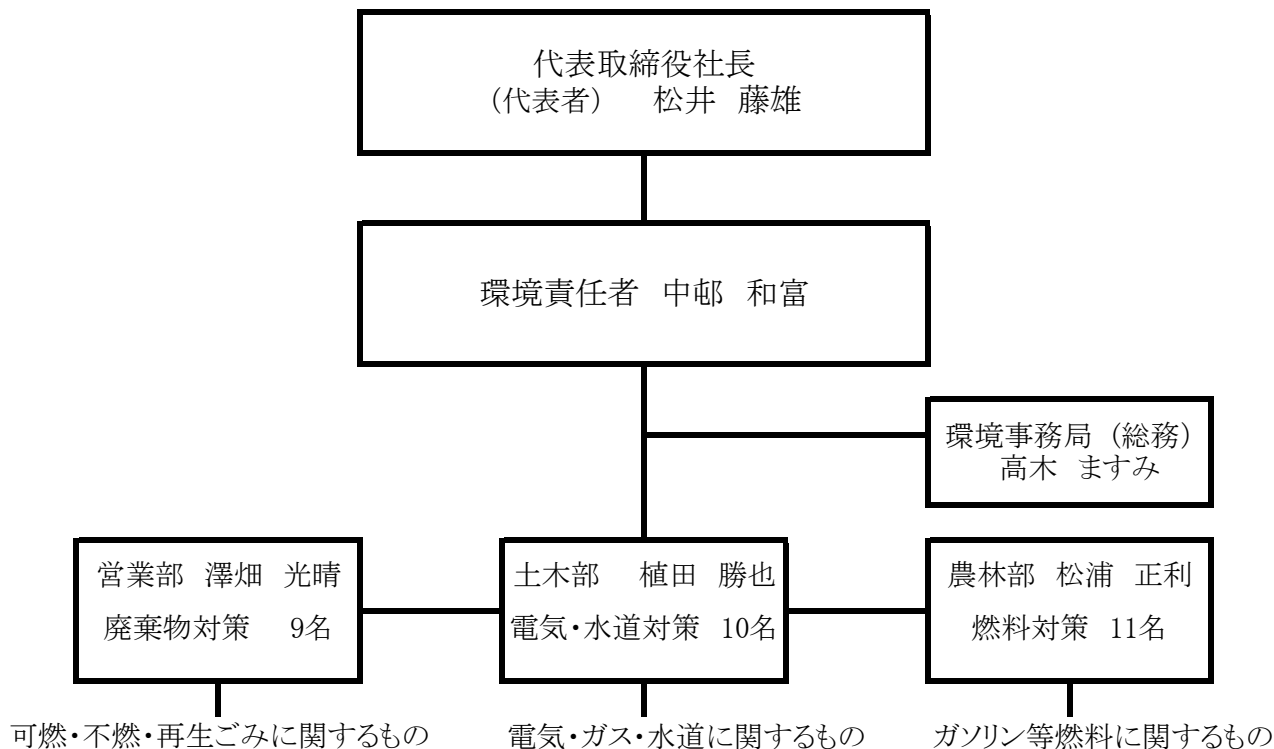
静岡県島田市川根町家山1138-3
TEL 0547-53-2589 FAX 0547-53-4141
Email soumu@matusoku.co.jp

対象範囲

対象組織: 株式会社 松井測量設計事務所(会社で取得)

対象活動: 農林、土木関係測量設計

実施体制



「役割・責任・権限」

職名	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針を決定 環境レポートの承認 環境管理責任者を任命 実施における人材、設備、費用の用意 代表者による評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の制定、改訂及び全社員への周知 環境経営システム全体の構築、運用、維持に責任と実務上の権限を持つ 環境活動全般の実施、運用管理 環境レポート等文書作成のチェック、改訂の指示 苦情対応、緊急時対応の指示 環境教育システムの運用結果の代表者への報告
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> エコアクション21における文書の作成 環境負荷の測定、取りまとめ 環境レポートの作成 環境関連法規遵守の管理
各部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境目標、活動計画の実行指示と、推進状況の把握及び報告 各部門の全員に周知徹底を図る
全社員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の確認、協力

全活動、全従業員で実行

株式会社 松井測量設計事務所

環境経営方針

「環境理念」

株式会社 松井測量設計事務所は、地球環境保全の重要性を認識し、様々な環境負荷を低減し、住良い環境に配慮した事業活動を行い、次世代の継承に貢献する事を全従業員一丸となって取り組みます。

「基本方針」

株式会社 松井測量設計事務所は、環境理念に基づき以下の基本方針を定め、積極的に取り組みます。

1. 二酸化炭素排出量の削減(省電力、省化石燃料)
2. 廃棄物の削減(リサイクルへの推進、ごみ減量)
3. 水使用量の削減
4. グリーン購入の推進
5. 環境に配慮した設計の提案
6. 環境関連法令等の遵守

この方針は、従業員全員に周知し、社外に対しても公表します。

平成22年11月1日制定

株式会社 松井測量設計事務所

代表取締役 松井 藤雄

活動期間 平成30年11月1日～令和元年10月31日

環境目標	環境負荷	基準年 41期	42期	43期	44期
			目標削減率	目標削減率	目標削減率
二酸化炭素排出量の削減	CO2排出量 単位-CO2	44,734	-2%	-2%	-3%
	電気消費量 単位 kwh	24,412	-2%	-2%	-3%
	ガソリン消費量 単位 L	14,231	-2%	-2%	-2%
	LPガス消費量 単位 kg	24.84	-2%	-2%	-2%
廃棄物の削減	一般廃棄物排出量 単位 t	0.517	-2%	-2%	-3%
水使用量の削減	水使用量 単位 m ³	132	-2%	-2%	-3%
グリーン購入推進(文房具)	購入品 単位 品	39	—	—	—
環境に配慮した設計の提案	地域の環境、景観、省エネルギーに 配慮した技術の提案 単位 件	11	10件以上の 提案	10件以上の 提案	10件以上の 提案

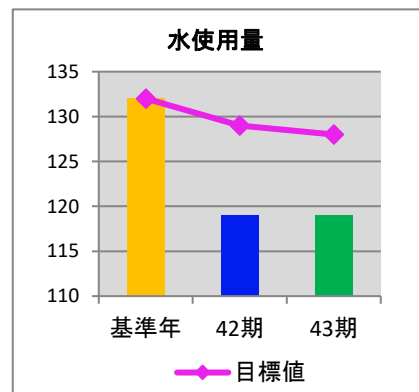
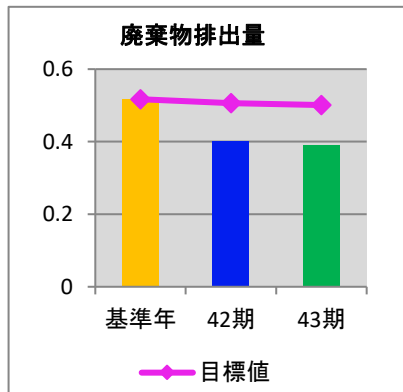
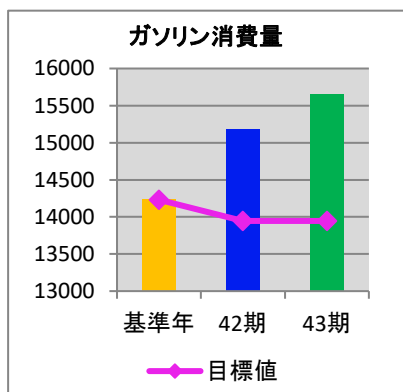
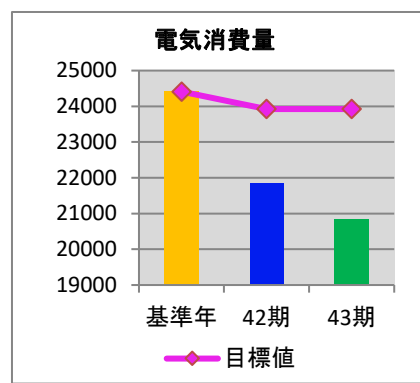
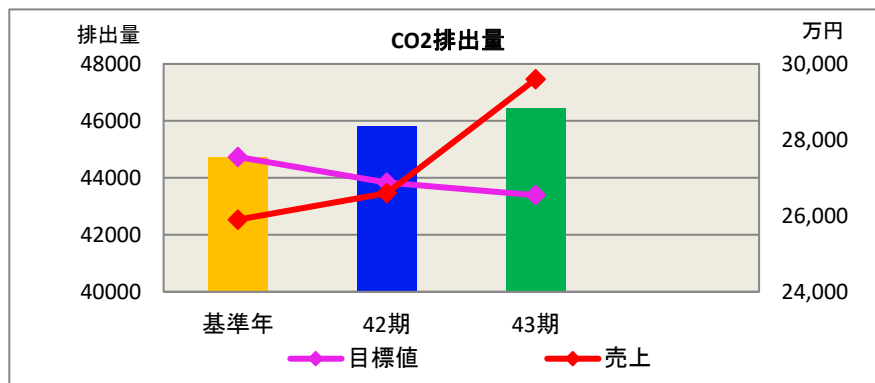
2015年度公表 中部電力購入電力Co2排出係数 0.482(kg-Co2/KWh)使用

環境経営目標計画

作成日 平成30年11月15日

			11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
二酸化炭素排出量の削減	電気	エアコン設定温度 夏27℃ 冬23℃	植田	→											
		エアコンの定期保守	植田	→						→					
		グリーンカーテン設置	植田												→
		OA機器のこまめな電源OFF	植田	→											
		不要時の消灯(昼休み、不在時)	植田	→											
		仕事終了時の点検	植田	→											
	ガソリン	松浦	エコ運転(アイドリングストップ、急発進、急停車)	松浦	→										
			整備、点検の徹底	松浦	→										
			不要物を積まない	松浦	→										
			燃料、走行距離記録(各車の燃料チェック)	松浦	→										
廃棄物の削減	一般廃棄物	廃棄物の計測実施	澤畑	→											
		リサイクルの推進(段ボール、新聞紙)	澤畑	→											
		ごみ分別の徹底	澤畑	→											
水使用量の削減	水道	両面コピー、ペーパーレス化の推進	澤畑	→											
		洗車の見直し	松浦	→											
グリーン購入推進	グリーン購入推進	雨水の利用	松浦	→											
		グリーンマークの把握	高木	→											
環境に配慮した設計の提案	環境に配慮した設計の提案	文房具のリスト作成	高木	→											
		地域の環境や景観に配慮した提案	中郵	→											
		省エネルギーに繋がる技術の提案		中郵	→										
		作業時間の短縮と廃棄書類の減量化	中郵	→											

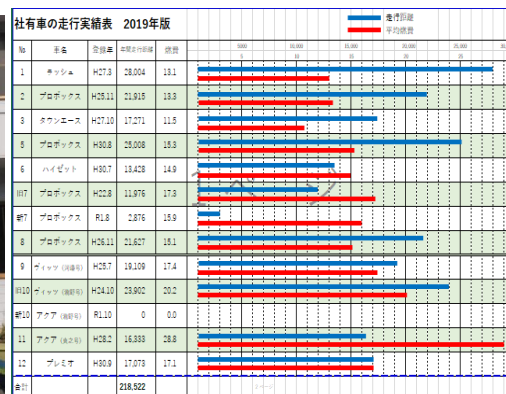
環境目標	環境負荷項目	基準年 41期	43期 (活動期間 平成30年11月1日～令和元年10月31日)				
			目標削減率	目標値	実績値	評価	結果
二酸化炭素排出量の削減	CO2排出量 単位 kg-CO2	44,734	-2%	43,839	46,442	削減率 +3.8%	未達成
	電気消費量 単位 Kwh	24,412	-2%	23,923	20,827	削減率 -14.6%	達成
	ガソリン消費量 単位 L	14,231	-2%	13,946	15,657	削減率 +10.0%	未達成
	LPガス消費量 単位 kg	24.84	0%	24.84	22.77	削減率 -8.3%	達成
廃棄物の削減	一般廃棄物排出量 単位 t	0.517	-2%	0.506	0.389	削減率 -24.7%	達成
水使用量の削減	水使用量 単位 m ³	132	-2%	129	119	削減率 -9.8%	達成
グリーン購入の推進 (文房具)	購入品 単位 品	39	—	36	36	達成率 100%	達成
環境に配慮した設計の提案	地域の環境、景観、省エネルギーに配慮した技術の提案 単位 件	11	—	10件以上の提案	10	達成率 100%	達成



環境目標		二酸化炭素排出量の削減(省電力、省化石燃料)		※結果判定 ○良好 △概ね良好 ×要検討
改善項目	達成手段	結果判定	取組状況と評価	次年度取組計画
電気	1. エアコンの設定温度	○	・冬11月～4月まで23℃に温度設定、また、日中に一時停止、昼休みに停止するようにしました。また、夕方は早めにブラインドを下ろし暖房効果を上げるよう努めました。 ・夏 7月～8月まで27℃に温度設定、扇風機と併用し室内温度を28℃に保ちました。	継続
	2. エアコンの定期保守	○	・5月24日と12月28日大掃除にフィルター掃除実施 ・冷房への切り替え時期にフィルター清掃実施	継続
	3. グリーンカーテン設置	○	・グリーンカーテン設置作業(5月25日)	継続
	4. OA機器のこまめなOFF	○	・昼休み、外出時の電源OFFの実施 ・コピー機は節約モードにしておくことに努めました。 ・測量機器のバッテリーの過充電に注意しました。	継続
	5. 不要時の消灯(休憩・不在)	○	・昼休みの消灯、不在席の消灯の徹底、習慣化されています。	継続
	6. 仕事終了時の点検	○	・戸締り当番による社内の点検実施(事務所、トイレ、電気消灯点検) ・電気ポットのコンセントを抜くことの徹底	継続
ガソリン	1. エコ運転(急発進、急停車、アイドリングストップ)	○	・リーダーによる声かけや掲示板上で注意を促しています。 ・日中の気温によって冷暖房の使用を最低限に保つことに努めました。	継続
	2. 整備、点検の徹底	○	・毎月整備点検を行い、運転管理者へ整備点検表を記入し提出している。	継続
	3. 不要物を積まない	○	・現場終了時には、道具等降ろす習慣が、徹底されている。	継続
	4. 燃料、走行距離記録	○	・毎月の燃料と走行距離を把握し、燃費を確認、全員に結果を掲示しました。 ・夏場車内のエアコンの温度を27℃位に保つように実施。	継続 ・エコカーの導入に努めたい



グリーンカーテン設置



社有車の燃費比較

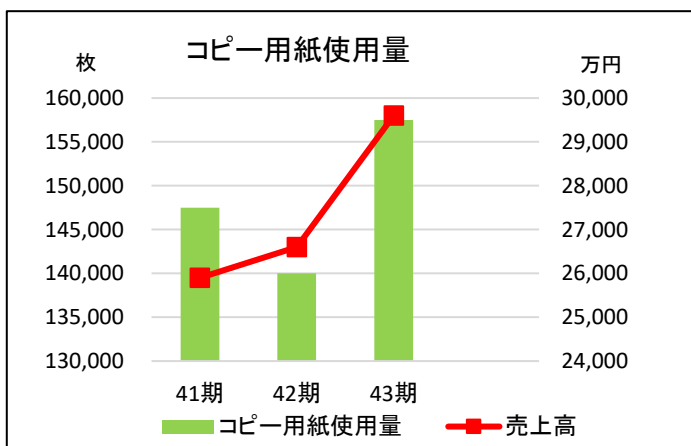


トヨタレンタによるハイブリット車の点検方法の説明

環境目標		廃棄物の削減(リサイクルへの推進、ごみ減量)		※結果判定 ○良好 △概ね良好 ×要検討
改善項目	達成手段	結果判定	取組状況と評価	次年度取組計画
一般廃棄物	1. 廃棄物の計測実施	○	・可燃物は週2回(月、木)に計測後排出 ・不燃物は月2回計測後排出	継続
	2. リサイクルの推進(ダンボール、新聞紙、雑誌)	○	・12月25日(有)島田紙業による回収 ・5月7日(有)島田紙業による回収	継続
	3. ごみ分別の徹底	○	・リサイクルボックスを設置徹底されています。	継続
	4. 両面コピー、ペーパーレス化の徹底	○	・受注件数の増加によりコピー用紙の使用量も増加、成果品の電子化を図りたい ・社内メールで、両面コピー、ペーパーレス化の徹底依頼をする。	継続 ・社外メール等の通達を社内メールで回覧するようにしていきたい。

環境目標		水使用量の削減		※結果判定 ○良好 △概ね良好 ×要検討
改善項目	達成手段	結果判定	取組状況と評価	次年度取組計画
水道	1. 洗車の見直し	○	・担当者による洗車が徹底されています。	継続
	2. 雨水の利用	○	・グリーンカーテン設置、ドラム缶を利用して雨水貯水、水やりと洗車に使用	継続


環境目標		グリーン購入の推進		※結果判定 ○良好 △概ね良好 ×要検討
改善項目	達成手段	結果判定	取組状況と評価	次年度取組計画
グリーン購入	1. グリーンマークの把握(掲示)	○	・グリーンマークを掲示、把握に努めました。	継続
	2. 文房具のリストの作成	○	・文房具のリスト作成と購入件数を毎月把握しました。	継続



コピー用紙使用量と売上の対比



雨水の利用

環境目標	環境に配慮した設計の提案			※結果判定 ○良好 △概ね良好 ×要検討
改善項目	達成手段	結果判定	取組状況と評価	次年度取組計画
設計の提案	1. 地域の環境や景観に配慮した提案	○	<p>環境に拝領した提案</p> <p>建設残土の抑制 廃棄物 (Co殻・As殻) のリサイクル処理</p> <p>例: 現場発生土の再利用の検討及び 廃棄物の中間施設への搬入計画</p>	建設残土の現場内利用率の向上とプレキャスト製品の利用を推進することによる施工時間の短縮を図る
		○	<p>景観に配慮した提案</p> <p>ふじのくに色彩・デザイン指針に乗っ取り防護柵等の色を指定し景観に配慮した計画とする。</p>	
		△	<p>緑化・植生工法に対する積極的提案</p> 	
2. 省エネルギーに繋がる技術の提案	△	コピー紙の利用率の抑制	タブレットの導入を検討しコピー紙の抑制を図る	
3. 作業時間の短縮と廃棄書類の減量化	○	ミスコピー防止のため成果品等の不備(ミス)をなくすため、データーの再チェックと、ミスによる時間のロスの軽減を図るため、再チェックの徹底を図ることを訴えた。	同上 紙利用率を減らす	

月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
設計の提案件数	1	0	1	3	3	0	0	0	0	1	0	1

環境関連法規等遵守状況の確認

遵守確認		改訂確認	
確認日	R1.12.1	確認日	
確認者	高木	確認者	

活動期間（平成30年11月1日～令和元年10月31日）

法規・条例・規制等の名称	当社に該当する事項	実施事項	遵守状況	評価の結果
廃棄物処理法 廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物業者による収集	・新聞・ダンボール・雑誌・雑紙 有)島田紙業へ回収依頼	○	(有)島田紙業へ収集依頼問題なく引き渡しました。
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理責任者設置 産業廃棄物処理の委託先の 実地確認とその記録の保存	・該当はありませんでした。	-	
家電リサイクル法	指定家電製品の廃棄	・該当はありませんでした。	-	
PCリサイクル法	OA機器の廃棄	・パソコンの入れ替え	○	(株)オカムラが旧PC引き取り、問題なし
消防法	火災の予防	・火災報知器の設置・点検 ・消防署による聞き取り	○	4月、10月島田防災設備(株)による消火器点検を実施しました。
浄化槽法	浄化槽施設の管理	・保守点検の実施 2ヶ月に1度 清掃年1回（事業所川根浄化槽管理センター） ・静岡県生活科学検査センターによる法定検査の実施	○	年6回保守点検 3月に浄化槽清掃実施しました。問題なし 9月に水質検査実施 問題なし
水質汚濁防止法	浄化槽から排出される排水		○	クレームはありませんでした。
フロン排出抑制法	エアコンの簡易点検	・3か月に1度の簡易点検	○	簡易点検実施 問題なし
環境基本法	一般的な自主努力	・清掃活動	○	リバーフレンドシップによる河川清掃を実施しました。
島田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 第4条	市が行う一般廃棄物の収集運搬・処理に協力	・島田市ごみ収集へ排出	○	問題なく計測後処分しました。

1) 環境関連法案の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

2) 違反、訴訟の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は、過去3年間ありませんでした。

株式会社 松井測量設計事務所

代表取締役 松井 藤雄

3) 今期1年間、近隣住民等からの苦情・要望等はありませんでした。



野守の池清掃



大井川河川敷の清掃



会社回りの側溝清掃

代表者による全体の見直し	項目		変更の有無	指示・提案事項
	1	環境経営方針	有 (無)	継続
	2	環境経営目標	有 (無)	継続
	3	実施体制	有 (無)	継続
	4	環境経営計画	有 (無)	継続
	5	環境関連法規の遵守	有 (無)	継続
	6	問題点の是正・予防処置	有 (無)	継続
	7	教育・訓練の実施	有 (無)	継続
	8	環境活動レポート	有 (無)	継続
	9	環境活動の実施	有 (無)	継続

代表者による全体の評価

当社は、2019年(令和元年)11月1日より第44期に入りました。

エコアクション21の取り組みは、2010年(平成22年)10月のキックオフ宣言から翌年の2011年7月26日に認証取得し始めました。

早9年、10年目に入りましたが、5つの環境目標を掲げ、3回の基準年変更をし、ハードルを上げ、毎年目標削減率を2%程度に置いて実施してきました。結果として環境目標全てにおいて減少し、目標達成が成されていることがわかります。

社員一人ひとりの環境に対する意識の高まりと意識継続が産んだものと考えます。

第34期との比較表

環境目標	環境負荷項目	当初基準値	今期
		(第34期実績値)	(第43期実績値)
二酸化炭素排出量の削減	CO2排出量: kg-CO2	59,607	46,438
	電気消費量: Kwh	37,707	20,827
	ガソリン消費量: l	18,247	15,651
	LPガス消費量: kg	28.98	22.77
廃棄物の削減	一般廃棄物: t	1.072	0.389
水使用の削減	水使用: m ³	179	119
グリーン購入の推進	購入品: 件	-	36
環境に配慮した設計の提案	地域の環境景観省エネルギーに配慮した技術の提案: 件	-	10

昨年の更新審査において、審査基準が2009年版から2017版へ移行し、目標対象が「環境対策」から「環境経営」へと変化してきています。これは、環境対策のみの目標では、4、5年の実施で頭打ちとなり限界を生じます。これをそのまま継続しても水平推移となり、環境意識のマンネリ化となり士気低下に繋がっているのが現状です。そのため、今後は自分達で考えたエコロジー商品等を提案し顧客に対し環境に良いものを製作し信頼を得て、会社の利益向上に結び付ける。或は会社の中で特に問題となっている環境問題に関する事案を出し、それを改善していく等の環境活動を重視し「経営」に結びつけるものを考え、それを目標に掲げていくものです。

当社にあっては、設計協議時に環境に配慮した設計立案、ドローン利用による人手削減、会社周辺の散乱ごみの清掃活動 ペットボトルの回収協力、レジ袋減少のためのマイバック化など、今、世界的に問題視されている海洋汚染源のプラスチック製品の減量化に努めること等が当てはまると考えます。今までの環境に対する意識は継続しつつ、環境経営を念頭に置いた活動に全社員の協力をお願いします。

令和2年1月31日

株式会社 松井測量設計事務所
代表取締役 松井 藤雄